

指定管理者候補の選定理由等

施設番号 1 : かながわアートホール

(1) 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	神奈川フィルハーモニー管弦楽団グループ
選定理由	<p>神奈川県立かながわアートホール指定管理者外部評価委員会での評価結果を確認したところ、選定基準に沿った適切な評価が行われている。</p> <p>【サービスの向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 利用者の利用履歴を参考にしながら相手に合った施設利用のアドバイスを行うなど、利用者の目線に立った対応が重視されているほか、ニーズを的確に把握して運営に反映する取組が計画されている。 ○ 地元の子育て支援NPOと協働する「赤ちゃんありがとうコンサート」や障がい児を持つファミリーに手品、紙芝居、音楽などを楽しんでもいただく「楽絵ん祭（がくえんさい）」の実施等、主催事業について効果の高い提案が丁寧かつ具体的にまとめられており、本県の文化芸術振興への寄与が期待できる。 ○ 事故・災害時の対応について、適切な体制の構築とマニュアル等の整備がなされている。 ○ 保土ヶ谷公園と協働する「みんなのパークフェス」や近隣の中学・高校の吹奏楽部が出演する「吹奏楽ウィーク」を開催するなど、地域との連携に積極的な提案となっており、施設の一層の活性化と地域のにぎわいの創出が期待できる。 <p>【管理経費の節減等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 専門的な外部コンサルタントと連携し、適切な時期に必要な施設の修繕を行う等、効率化を図り経費の節減に努めることとしている。 ○ 提案額の積算は適切になされており、かつ、県の積算額を下回った提案額となっている。 <p>【団体の業務遂行能力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 公益財団法人神奈川フィルハーモニー管弦楽団と株式会社横浜アーティストの共同運営体制により、適切な運営と技術の提供が見込め、業務の円滑な遂行が期待できる。 ○ 株式会社横浜アーティストは、かながわアートホールの他に、舞台関係の業務委託を中心として、同規模以上のホールの管理運営の実績がある。 ○ 過去の利用者満足度調査において、高い評価（令和4年度以降で98%以上）を得ていることから、これまでのかながわアートホールの管理運営において、指定管理者としての適切な業務遂行能力を有していると考えられる。

(2) 神奈川県立かながわアートホール指定管理者外部評価委員会の評価点

順位	団体名（所在地）	選定基準大項目別点数			合計点 (100点)
		サービスの向上 (55点)	管理経費の節減等 (20点)	団体の業務遂行能力 (25点)	
1	神奈川フィルハーモニー管弦楽団グループ（横浜市）	48	20	22	90

施設番号2：スポーツ会館

(1) 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	公益財団法人神奈川県スポーツ協会
選定理由	<p>神奈川県立スポーツ施設指定管理者評価委員会での評価結果を確認したところ、選定基準に沿った適切な評価が行われている。</p> <p>【サービスの向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 指定管理業務に対する考え方や運営方針は評価できる。 ○ 手話言語条例の対応として、研修を開始していることは評価できる。 ○ 会議室の利用率を上げるため、研修会やカルチャー教室の実施、軽スポーツが実施できる環境整備等の取組がなされていることは評価できる。 <p>【管理経費の節減等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 提案額は適切に積算されており、県の積算額より節減されている。 <p>【団体等の業務遂行能力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事故・不祥事防止のための対策や取組が適切になされていることは評価できる。

(2) 神奈川県立スポーツ施設指定管理者評価委員会の評価点

順位	団体名（所在地）	選定基準大項目別点数			合計点 (100点)
		サービスの向上 (55点)	管理経費の節減等 (20点)	団体の業務遂行能力 (25点)	
1	公益財団法人神奈川県スポーツ協会 (横浜市)	48	20	23	91

施設番号 3 : 西湘スポーツセンター

(1) 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	B S C ・ 三洋装備グループ
選定理由	<p>神奈川県立スポーツ施設指定管理者評価委員会での評価結果を確認したところ、選定基準に沿った適切な評価が行われている。</p> <p>【サービスの向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 指定管理業務に対する考え方や運営方針は評価できる。 ○ 総合型地域スポーツクラブと連携しスポーツ教室を開催するなど、地域にとって親しみやすい施設づくりに努めていることは評価できる。 ○ 手話言語条例の対応として、研修を開始していることは評価できる。 <p>【管理経費の節減等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 提案額は適切に積算されており、県の積算額より節減されている。 <p>【団体等の業務遂行能力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 職員の勤務体制や給与体制が細かく整備されていることは評価できる。 ○ グループ構成会社はいずれも財政的に健全である。 ○ コンプライアンスについて計画的に研修を実施することは評価できる。

(2) 神奈川県立スポーツ施設指定管理者評価委員会の評価点

順位	団体名 (所在地)	選定基準大項目別点数			合計点 (100点)
		サービスの向上 (55点)	管理経費の節減等 (20点)	団体の業務遂行能力 (25点)	
1	B S C ・ 三洋装備グループ (横浜市)	46	20	23	89

施設番号4：秦野ビジターセンター及び西丹沢ビジターセンター

(1) 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	公益財団法人神奈川県公園協会
選定理由	<p>神奈川県立のビジターセンター指定管理者外部評価委員会での評価結果を確認したところ、選定基準に沿った適切な評価が行われている。</p> <p>【サービス向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 現在、実施している利用促進のための取組を引き続き実施するとともに、その取組を発展させた新たな取組の提案がなされており、ビジターセンターの目的である県民の自然環境への理解に資する施設としての運営が期待できる。 ○ ビジターセンターが「多様なニーズに沿った学習・人材育成の場」となり、「丹沢の魅力と適正で安全な利用のための情報発信」ができるよう、様々なツールを使い、また関係団体と連携することで、あらゆる人に必要な情報が届くように、効果的な発信を行う。利用者へ情報を提供するとともに、地元警察等と連携して、登山計画書の提出を呼び掛けるなど、山岳での事故防止に努めるほか、企画展としてボランティア団体の活動の発表の場を設けるなど、ビジターセンターに期待される地域と連携した魅力ある施設づくりについても、十分な提案がなされていると評価できる。 <p>【管理経費の節減等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 管理に要する経費の提案額の積算は適切になされており、かつ、県の積算額を下回った提案となっている。 <p>【団体の業務遂行能力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 財政的な能力については、外部評価委員会において、経理に関する識見を有する委員から、指定管理業務を実施するに当たって十分である旨の意見が述べられており、経営状況等は良好であると評価できる。 ○ 労働関係の諸規程、個人情報保護及び情報公開の規程についても整備されており、法定雇用率についても達成されている。また、事故や不祥事発生の際の対応についても要領で規定されており、過去3年間に重大な事故または不祥事がないなど、コンプライアンス、事故・不祥事への対応、個人情報保護についても問題がないと考えられる。 ○ 手話言語条例に対応するための職員への手話の研修、ともに生きる社会かながわ憲章の普及啓発なども実施しているほか、SDGsへの取組についても充実しており、県の施策を理解し、協力する姿勢も認められる。

(2) 神奈川県立のビジターセンター指定管理者外部評価委員会の評価点

順位	団体名（所在地）	選定基準大項目別点数			合計点 (100点)
		サービスの向上 (55点)	管理経費の節減等 (20点)	団体の業務遂行能力 (25点)	
1	公益財団法人神奈川県公園協会（横浜市）	47	20	22	89